

「コロナ封じ込め」を戦略目標にすえ 3本柱の対策を

共産党・志位委員長が政府に緊急要請



① ワクチンの安全・迅速な接種

▽ワクチンの安全・迅速な接種のため、実態に即したロードマップ（工程）を示し、安定した供給・接種を行う自治体への万全の支援という国の責任を果たす

② 大規模検査

▽社会的検査を抜本的に拡充し、大規模検査で感染を封じ込める

③ 十分な補償と生活支援

▽打撃をこうむるすべての中小企業、個人事業主、労働者に十分な補償と生活支援を行う

日本共産党の志位和夫委員長は5月20日、菅首相あてに、感染拡大の第4波が深刻な状況のもとで、これまでの対策の延長ではコロナ封じ込めはできないと指摘し、新型コロナウイルス感染症の「封じ込め」を戦略目標にすえ、ワクチン接種、大規模検査、十分な補償の対策強化を求める緊急要請を行いました。志位氏が国会内で河野太郎ワクチン担当相と会談し、要請書を手渡しました。

ワクチンについて志位氏は、高齢者への接種の7月末完了という目標期日を自治体に押し付けるやり方が現場に混乱を生んでいると指摘。86%の自治体で7月末完了という調査結果を政府が公表したものの、医療体制などが確保できればという条件付きだと述べ、「裏付けのない目標期

日を上から押し付けるやり方ではなく、現場の実態をリアルに把握し、ネックになっている問題をつかんで全面的に支援する責任を果たす必要がある」と求めました。

そのうえで志位氏は、実態に即した接種のロードマップを明らかにすることや、接種体制への支援、医療従事者への報酬の確保などを要求。各自治体へのワクチン供給の通知が直前になっていることも障害となっているとして、この日に届けるという確定日付を速やかに示すことなども求めました。

河野氏は、現場の実態把握などの要望に対し「承りました」と応じ、医療従事者への報酬の確保については「総理に強く求めている」として共産党の要請も受け引き続き求めていく考えを示しました。また、確定日付でのワクチン供給については「確定日付で2週間前にお示しできるようにした」と答えました。

要請書の全文は↓



動画もあります↓



ワクチン、安全・迅速な接種に全力

新型コロナワクチンの接種予約で「電話が繋がらない」などの声が各地で寄せられています。日本共産党は住民の声を行政に届け、改善につながる例も生まれています。命守る都政へ全力あげます。



日本共産党 東京都議団

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2021年5月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「コロナ封じ込め」を戦略目標にすえ 3本柱の対策を

共産党・志位委員長が政府に緊急要請



① ワクチンの安全・迅速な接種

▽ワクチンの安全・迅速な接種のため、実態に即したロードマップ（工程）を示し、安定した供給・接種を行う自治体への万全の支援という国の責任を果たす

② 大規模検査

▽社会的検査を抜本的に拡充し、大規模検査で感染を封じ込める

③ 十分な補償と生活支援

▽打撃をこうむるすべての中小企業、個人事業主、労働者に十分な補償と生活支援を行う

日本共産党の志位和夫委員長は5月20日、菅首相あてに、感染拡大の第4波が深刻な状況のもとで、これまでの対策の延長ではコロナ封じ込めはできないと指摘し、新型コロナウイルス感染症の「封じ込め」を戦略目標にすえ、ワクチン接種、大規模検査、十分な補償の対策強化を求める緊急要請を行いました。志位氏が国会内で河野太郎ワクチン担当相と会談し、要請書を手渡しました。

ワクチンについて志位氏は、高齢者への接種の7月末完了という目標期日を自治体に押し付けるやり方が現場に混乱を生んでいると指摘。86%の自治体で7月末完了という調査結果を政府が公表したものの、医療体制などが確保できればという条件付きだと述べ、「裏付けのない目標期

日を上から押し付けるやり方ではなく、現場の実態をリアルに把握し、ネックになっている問題をつかんで全面的に支援する責任を果たす必要がある」と求めました。

そのうえで志位氏は、実態に即した接種のロードマップを明らかにすることや、接種体制への支援、医療従事者への報酬の確保などを要求。各自治体へのワクチン供給の通知が直前になっていることも障害となっているとして、この日に届けるという確定日付を速やかに示すことなども求めました。

河野氏は、現場の実態把握などの要望に対し「承りました」と応じ、医療従事者への報酬の確保については「総理に強く求めている」として共産党の要請も受け引き続き求めていく考えを示しました。また、確定日付でのワクチン供給については「確定日付で2週間前にお示しできるようにした」と答えました。

要請書の全文は↓



動画もあります↓



ワクチン、安全・迅速な接種に全力

新型コロナワクチンの接種予約で「電話が繋がらない」などの声が各地で寄せられています。日本共産党は住民の声を行政に届け、改善につながる例も生まれています。命守る都政へ全力あげます。

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2021年5月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党